

第3回あり方検討会における発表意見に対する対応

第3回あり方検討会赤穂海浜公園部会において発表頂いた意見については下表の通り検討を実施していく。

No.	意見発表者	発表テーマ	意見要旨	対応
1	清水隆雄	自然環境保全 活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋科学館と連携したアマモを用いた環境学習の実施 ・海岸線のツーリングを検討したい。それに向けて園内の設備、備品の充実等について検討頂きたい。 ・民間事業者を誘致し、アウトドアを利用した地域活性化や火気使用に係る制限を再考してほしい。 ・潮の門の開錠 	【公園管理者、管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業については、管理運営協議会において検討します。 ・火気の使用や潮の門の解錠については公園管理者において検討します。
2	山口晴康	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・親子カヤック体験教室参加者をシーカヤックにつなげていきたい。 ・旧式機材の更新をお願いしたい。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業については、管理運営協議会において検討します。
3	松井良雄	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・イヌパウンドの推進を図るため全天候型の有料ドッグランの整備を提案。 ・犬と一緒に楽しめるカヤックやSUP等を行えば相乗効果が得られる。 ・周辺の飲食、観光、宿泊関係への効果も考えられる。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業については、管理運営協議会において検討します。
4	濱田さくら	活性化 その他	<p>様々な世代から聞き取りを行いそこで出た意見を発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場は平日無料を希望。 ・駐車場と遊具が遠いため、正門近くに低年齢児用遊具の設置等を検討して欲しい。 ・どの年齢でも安全かつ容易な移動手段の確保(自転車レーン整備、ランドトレインの料金引き下げ等) ・サークルやイベント等の開催について、借用や告知がしやすい仕組みを設けてほしい。 ・高学年でも楽しめる少し難易度の高い遊具があれば良い。 等 	【公園管理者、管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの告知方法等については、管理運営協議会の中で検討します。 ・料金や公園設備については、公園管理者において必要性も含め検討します。
5	池本慎也	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・自由広場は立地条件がよいので入場者を増やすための施設を設置したい。 ・公園外で昼食を取って午後に来園する方が多い。滞在時間を長くするため、食事をする場所の設置を検討する必要がある。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園の活性化や自由広場の活用については、管理運営協議会において検討します。
6	細川富久明	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・スケボーをする子どもが増えているが練習場所が少ない。特に小さな子ども向けの練習環境を整備して欲しい。 ・スケボーパークを設置すればインパウンドも期待できる。 ・キッチンカーやカヤックなどと連携した複合的なものにしてほしい。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園の活性化や自由広場の活用については、管理運営協議会において検討します。
7	奥道一二美	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数で利用できるサウナを設置してはどうか。 ・塩の国で塩づくりを体験し、マイソルトを塩サウナで使うことによって他との差別化が図られる。 ・地産地塩(ちさんちしお)が塩の国の活性化方策になる。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園の活性化については、管理運営協議会において検討します。
8	江端恭臣	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・日本第一の塩を産したまち播州赤穂という日本遺産を生かすためのモデルコースの設定を考えている。 ・塩田がある海浜公園を活用し、塩づくりを体験してもらうガイドつき観光コースを設定したい。 ・他にはない地域の宝物を利用して海浜公園を楽しんでもらうほか、他の観光と結びつけて赤穂市への滞在時間を延ばし、地域の活性化につなげたい。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園にある資源等の活用等については、管理運営協議会において検討します。
9	横山正	自然環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・遠浅の海と湿地帯は生物多様性に富んでおり、千種川の生き物のライフサイクルの中で重要なエリアとなっているが縮小している。海の砂の堆積状況も悪化し、アマモの生育が悪くなっている。 ・本来の自然環境を取り戻すことを海洋科学館の目的として、イベントや活動を展開してはどうか。 ・自然環境に関する多様な学びのために、環境の変化等について解説する人材の育成も必要になってくる。 	【管理運営協議会、館管理者にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・赤穂海浜公園の周辺環境に対しても十分配慮しながら、公園の利活用方法について管理運営協議会において検討します。 ・海洋科学館の運営等については、館管理者において検討を進めて参ります。
10	田淵和彦	自然環境保全 活性化 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の整備については園内がよく見えるように工夫したほうがよい。 ・他県の事例等を参考に、飲食施設や花畑の整備等、入園者を増やす工夫を考えてはどうか。 ・自由広場にスケートボード等オリンピック種目のスポーツ施設の建設、誘致を考えてはどうか。 ・駐車場料金について、無料化か引下げを考えてほしい。平日は無料とし、園内でお金を使ってもらう工夫をしてはどうか。 ・ロードバイクも入れるように駐輪場の整備が必要。 ・海洋科学館を海と塩歴史館とし、塩の国にふさわしい展示内容に変え、西側ゾーンに人流をつくった上で、青空広場と四季の広場を再整備してはどうか。 ・赤穂市や近隣市町の協力を得て土曜市を開催し、公園の活性化と地域づくりを図るとともに、探検ウォーキング大会などのイベントを計画し、地域を盛り上げてはどうか。 	【管理運営協議会、館管理者にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> ・園内施設整備、駐車場料金等の公園管理に係る内容については、管理運営協議会において必要性を含め検討します。 ・海洋科学館の運営等については、館管理者において検討します。 ・ウォーキング、土曜市等の個別の事業については管理運営協議会において検討します。
11	東條正輝 平田孝光	活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜公園は平日の利用者が非常に少ないため、園内の広大な空きスペースに飲食店や土産物店などを設置し、道の駅のようにすれば地域の人や観光客も利用するのではないか。 ・公園利用者が快適に利用できる環境を整備する必要がある。園内に目玉スポットのような場所があればよい。 ・より良い公園とするために子どもや若者の意見等を聞くことが必要。 	【管理運営協議会にて検討】 <ul style="list-style-type: none"> 空きスペースの活用等については、管理運営協議会において検討を進めて参ります。